

東日本大震災への対応

保険会社が果たすべき使命とは、予期せぬ出来事からお客さまをお守りすること。
アクサ損害保険は、被災地の一日も早い復興を願い、被災地支援の活動を行っております。

お客さまのために

- 被災されたお客さまの利便性の確保等の観点から、継続契約の手続きや保険料の払込みを猶予する等の特別措置を行いました。この度の震災では被災された皆さまの生活再建が長期化していることから、2011年9月末までの長期間の特別措置といたしました。
- 一時的に東京本社を閉鎖しなければならない状況となった場合に備えて、本社勤務の一部社員を福井、高知の各センターに配置し、業務の継続が可能な体制を確保いたしました。

被災地への支援

- 社員による募金活動を行いました。集まった義捐金の同額を会社が拠出し、日本赤十字社、及び緊急災害時動物救援本部に寄付いたしました。
- 「ふんばろう東日本プロジェクト」の「PC設置でつながるプロジェクト」を通じて、被災地にプリンター、PCモニター、周辺機器類を寄付いたしました。



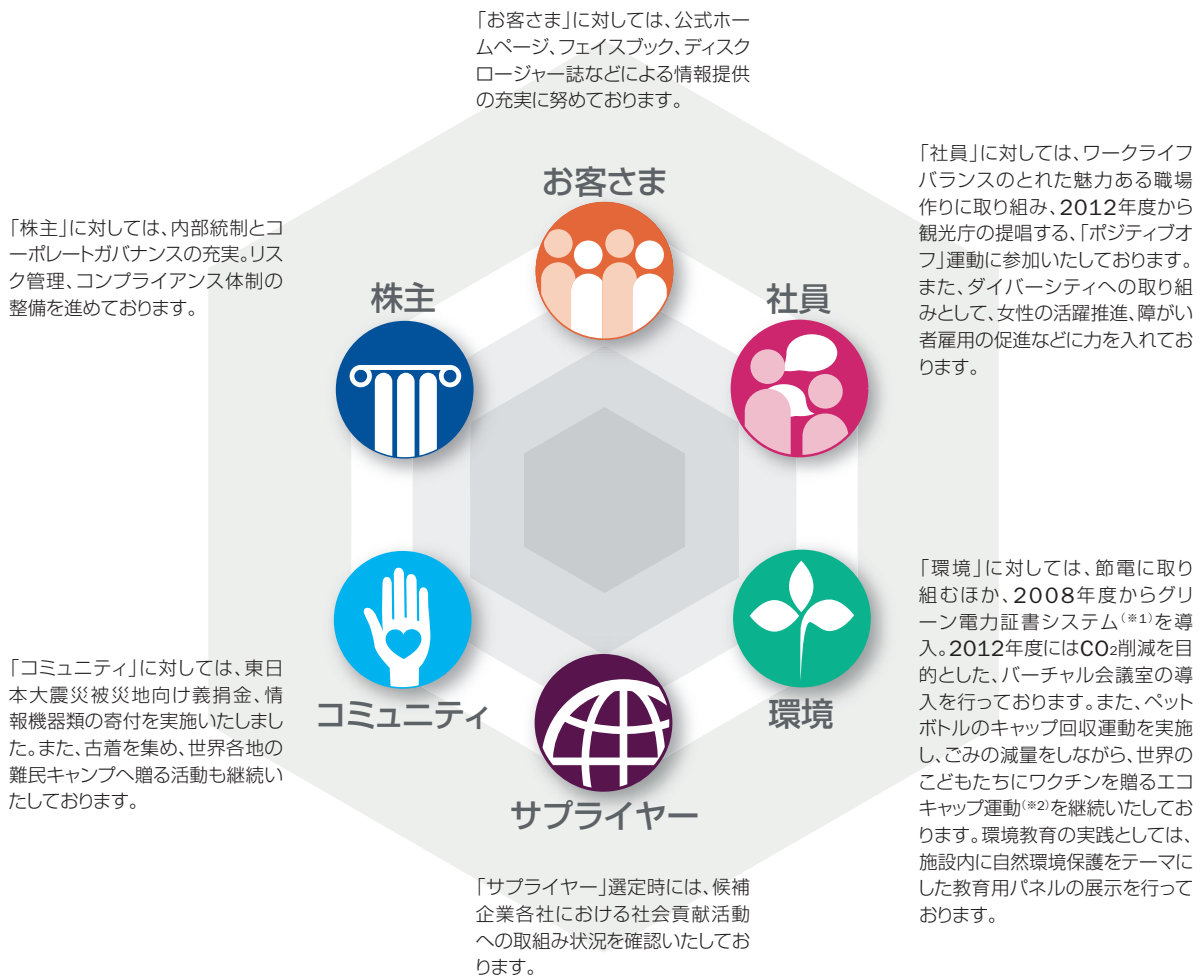
社員への支援

- 本社、横浜オフィス勤務者への支援として、放射線防護キットなどを手配いたしました。
- 震災11日後には、日本のアクサグループ企業をサポートするため、大阪にアクサアシスタンス仮事務所が開設されました。

CR活動

ファイナンシャルプロテクションを提供する私たちのビジネスは、人々の暮らしに安心と安全をもたらし、社会の持続的な発展をサポートするという社会的に重要な役割を持っております。

アクサ損害保険の考えるコーポレートレスポンスビリティ（CR）とは、こうした社会的な役割を、企業として責任ある行動をとることで果たしていくこと。私たちは、「株主」「お客さま」「社員」「環境」「コミュニティ」「サプライヤー」を主要なステークホルダーと考え、責任ある企業としての役割を果たす努力を続けております。



※1 風力、太陽光、バイオマス(生物資源)などの自然エネルギーによって発電された電力(グリーン電力)の環境付加価値を「グリーン電力証書」というかたちで購入するもの。

※2 NPO法人エコキャップ推進協会への寄付。